

研究課題名

消化器外科手術後の手術部位感染に関する研究と日本環境感染学会医療関連感染サーベイランス(Japanese Healthcare Associated Infections Surveillance)への登録

1. 研究の対象

【消化器外科】において治療のために入院し手術を受けた方が対象となります。

2. 研究目的・方法

手術部位感染(surgical site infection: 以下、SSI)は、創感染(創の化膿)など手術を行った部位に発生する感染症のことです。SSIは術後合併症のなかで最も頻度の高い合併症の1つです。

さらにSSIが発生すると患者さんの生活の質の低下、入院期間の延長、医療費の増加など様々な問題が生じます。しかし、現在SSIを100%予防する方法はなく、周術期に適切な予防対策を実施し、SSIを最小限に抑えることが重要です。

SSIサーベイランスは、医療機関におけるSSI発生の現状を明らかにし、SSIを減少させる対策を行う手がかりとなる活動です。

当院では、消化器外科手術に対するSSI発生率を低下させることを目的として、消化器外科手術に対するSSIのデータを日本環境感染学会の医療関連感染サーベイランス事業(Japanese Healthcare Associated Infections Surveillance)へ登録し、サーベイランス結果を集計・還元します。

研究期間：2020年4月から10年間は研究期間となります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:氏名、患者番号、手術日、手術術式、SSIの有無 等

試料:情報以外に試料(血液サンプルなど)は一切取り扱いません。

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報【氏名および患者番号】のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う【診療情報】は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたの情報か一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した【診療情報】を結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また研究計画書に記載された研究期間終了の時点で完全に末梢し、破棄します。
- 4) なお、連結情報は当院内のみで管理し、他の研究機関等には一切公開いたしません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所:新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

電話:025-266-5111 (大代表)

当院研究責任者:新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科 野村達也